

抗酸化療法



医療法人 柏瀬眼科

抗酸化療法について

患者さん本人の持つ自己治癒力を高めることを目的に、以下のメニューを提案しています。

①自家血オゾン療法

酸化ストレスとして適量のオゾンを血液中に投与することにより、抗酸化力や免疫力を高める治療法です。

（アンチエイジング、動脈硬化性疾患、関節、筋肉などの運動器疾患やガンの治療に）

②血液バイオフィトセラピー（紫外線 C 波血液照射療法）

採取した血液に殺菌効果の高い紫外線 C 波を当てて再び身体の中に戻すことにより、細菌やウイルス、真菌、寄生虫など病原体を殺菌します。

（偏頭痛、喘息、気管支炎、ウイルス感染に）

③高濃度ビタミン C 点滴

サプリメントで摂取する量（1～2g）の約 25～50 倍量の高濃度ビタミン C を点滴で投与することにより、効果的にビタミン C を細胞内に取り込む治療法です。

（細胞の活性化、アンチエイジング、抗がん作用、がん予防に）

④グルタチオン点滴

トリペプチドというアミノ酸を原料にし、体内で生合成される「グルタチオン」を投与することで、細胞内の毒物を排泄（デトックス）し、抗酸化作用を促します。

（肝臓の解毒力アップ、金属アレルギー、花粉症、アレルギー疾患、アトピー等に）

⑤イオンデトックス

イオン化したぬるま湯で足浴をします。イオンの効果で内々に溜まった毒素を引きつけ、体外に排出します。

（各療法の補助に）

⑥水素吸入療法

水素発生装置を使って直接水素を吸入することで、効果的に抗酸化力を高められます。

（各療法の補助に）

① 自家血オゾン療法

1、ドイツで 1 万人以上の医師が選んだ“オゾン療法”

自家血オゾン療法（以下、オゾン療法と記す）とは、適量の酸化ストレスとしてオゾンを生体内に投与することにより、抗酸化力、免疫力を強化する治療法です。

（酸素は O_2 、オゾンは O_3 ）

オゾン療法は日本国内ではあまり知られていませんが、ヨーロッパでは 1920 年頃から使用されており、故エリザベス女王の母親が受けていたことで有名です。イギリス・オーストリア・ロシア等では、すでに確立・認知された治療法です。

日本酸化療法医学会（<http://isom.jp/>）は米国・ヨーロッパのエキスパートドクターとのネットワークがあり、そこから得られた日本で未だ知られていない有益な治療法を日本に紹介する活動を行っております。その認定医によるオゾン療法の国内実施数は総計 17 万例を超えており、当院も日本酸化療法医学の認定を受け、施術しております。

2、方法

（1）100～150 mlの血液を採取します。

採取した血液は、最初どす黒い色をしています。

（2）定量の医療用オゾンを血液に加えます。

投与後に代謝と免疫系を活性化するために、最も効果のあるオゾン量を正確に測定して投与します。血液とオゾンが反応すると、どす黒い血液が一瞬で鮮やかな赤に変色します。

（3）オゾンで活性化された綺麗な血液をそのまま戻します。

3、適応

（1）眼科疾患

・白内障、緑内障、加齢黄斑変性、網膜動脈閉塞症、網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症など

（2）内科的疾患

・ウイルス感染、アレルギー性疾患、ガンなどの悪性疾患、生活習慣病など

② 血液バイオフィトセラピー（紫外線 C 波血液照射療法）

1、感染症に効果的

血液バイオフィトセラピーは、採血した血液に殺菌効果の高い紫外線 C 波を当てて、それを再び身体に戻すという治療法です。

特に、偏頭痛・喘息・気管支炎・ウイルス疾患に効果的です。紫外線の照射により、各種の細菌・ウイルス・真菌・寄生虫を直接的・間接的に不活化する作用があります。作用機序としては、血液の紫外線照射器によって一重項酸素や過酸化物質などの活性酸素が発生することにより感染症に有効である、と言われています。

2、方法

（1）50～100 ml 血液を採取します。

（2）採取した血液に紫外線 C 波を照射します。

（3）血液を再び静脈内に戻します。手足の血流が良くなり代謝が上がるため、目や頭がスッキリしたと体感される方が多いです。

3、適応

（1）眼科疾患

- ・糖尿病網膜症など

（2）内科的疾患

- ・偏頭痛、貧血、気管支喘息、心筋梗塞、脳梗塞、各種感染症など

③ 高濃度ビタミン C 点滴

1、なぜ高濃度が必要なのか？

通常サプリメントやドリンクで摂取するビタミン C は 1～2g 程度ですが、高濃度ビタミン C 療法では、25～50g のビタミン C を用います。

食べ物として摂取されたビタミン C は、必要量を超えると尿中に排泄されてしまいます。

しかし、レモン 2,500 個分に相当する上記の量を静脈に点滴すると、高濃度のビタミン C が脳・副腎・白血球に直接働き、免疫能の増強や体内環境の改善に作用します。きちんと、細胞内にビタミン C を作用させるために、この量のビタミン C を投与する必要があるのです。

2、なぜ高濃度ビタミン C 点滴は高価なのか？

国内の注射液は、低用量でしかも保存剤・安定剤が含まれているため、安全に使用できるとは言い難いです。このため当院では、高用量のビタミン C 注射液をアメリカの製薬会社から冷蔵にて空輸しています。

3、ビタミン C をアンチエイジングにもがんの補助療法にも用いる理由

当院では、アンチエイジングにもがん治療の補助としても用いています。なぜならば細胞が元気になる治療法は、健康な人にも病気の人にも共通なのです。

がん治療の補助療法としてビタミン C を用いる理由に、その特異な作用機序があります。

ビタミン C は、がん細胞を選択的に攻撃するメカニズムを持っています。またブドウ糖と似た構造式を持っており、ブドウ糖の吸収能が高まっているがん細胞によく取り込まれます（がん細胞は甘いものが大好物）。がん細胞に取り込まれたビタミン C は、過酸化水素を発生させて、がん細胞にダメージを与えます。正常な細胞は、過酸化水素を分解するカタラーゼという酵素を持っているため、ダメージを受けません。このようにビタミン C は、選択的にがん細胞を攻撃する天然の抗がん作用を有しているのです。

人の身体には 60 兆個の細胞があり、毎日 1000～2000 個のがん細胞が自然発生しています。健常者に対しても、このビタミン C は、がん細胞のお掃除と正常細胞の免疫機構の増強に働くため、アンチエイジングに有効なのです。

④ グルタチオン点滴

1、グルタチオンとは何か

グルタチオンは、グルタミン酸・システイン・グリシンというアミノ酸を原料にして体内で合成されるトリペプチドといわれる物質です。肝臓や肺、心臓、血液、脳などあらゆる臓器に存在しています。

2、グルタチオン点滴は従来、日本で用いられてきた治療法である。

グルタチオンは細胞内の毒物排泄・活性酸素の消去により細胞を活性化させる働き(抗酸化作用)があります。特に、肝臓の解毒機能を回復させる作用があり、身体にとっては健康を維持させるのに必須な栄養素です。日本では、40 年以上も前から自家中毒・つわり・金属中毒・慢性肝炎の治療に使われていました。

3、グルタチオン点滴はパーキンソン病に有効

アメリカでは、パーキンソン病の機能改善と病状の進行遅延目的に多くの施設でグルタチオン点滴が施行されています。パーキンソン病患者の脳内ではグルタチオンの量が非常に減っており、そのためにドーパミン不足から諸症状を引き起こされていると言われています。このため、不足しているグルタチオンを補充することでドーパミンの産生を促し、症状の改善に寄与していると考えられます。

4、当院で高濃度グルタチオン点滴を用いる目的

(1) 肝臓の解毒機能を補助し、重金属・化学物質の解毒（デトックス）を促す。

花粉症・アレルギー性鼻炎・気管支喘息・アトピー性皮膚炎

原因不明の湿疹などのアレルギー疾患・免疫疾患・悪性腫瘍など様々な疾患の方の体内に蓄積している化学物質や重金属を排出させます。

(2) パーキンソン病などの神経疾患における神経機能の回復

⑤ イオンデトックス

1、デトックス（detox）とは

解毒という意味です。汚れた空気や水、食品に残る農薬・タバコなどの影響により私たちの体内には知らず知らずのうちに毒素が溜まっています。

「イオンデトックス」はイオンの効果で体内に溜まった毒素を引き付け、アプリーターを通して排出します。透明な水が30分後には排出された毒素でドロドロになります。施術後の水の色で毒素の確認ができ、生活習慣病改善の目安にもなります。

2、イオンデトックスの方法

- （1）お湯（40～42度）に5グラムの食塩を入れます。
- （2）アプリーターを容器の縁にかけ、半分くらいまでお湯に浸けます。
- （3）導子を貼り付け、足をお湯に浸けます。
- （4）電源を入れ、適当な施術モードを選択し、開始します。

3、期待できる効果

- ・冷え性、肩こりの解消
- ・肌荒れ、ニキビの改善
- ・疲労回復
- ・ストレス解消
- ・リラクゼーション効果など

⑥ 水素吸入療法

1. 水素とは

宇宙で一番小さな元素である水素(H)は、原子番号が1番。陽子1個と電子1個から出来ており、すべての元素の元になっています。その水素ガス(H₂)には「抗酸化作用」があります。なぜなら、酸素(O)と結びついて、水(H₂O)になるからです。体の不調、病気、老化は「細胞の酸化」が大きな原因で、身体の中で作られる「活性酸素」が細胞を傷つけるために生じています。水素は、体内で活性酸素(O)と結びついて水(H₂O)となり、汗や尿として活性酸素を身体の外に排出してくれるのです。

2. 方法

水素発生装置と吸入器を使用して、皮膚や粘膜から吸収をします。当院では、鼻カニューラで鼻粘膜から吸収する方法と、水素吸入用ゴーグルで眼粘膜から吸収する方法の2種類があり、症状に合わせて選択をしています。特に、点滴療法と組み合わせることで、相乗効果が期待できます。

3. 特徴

抗酸化物質である、ビタミンC、ビタミンE、セサミン、カテキン、ポリフェノール、セレン、コエンザイムQ10などと同様に、水素もその一種として認められています。水素は、その他の抗酸化物質と比べて非常に小さい物質であるため、身体中の隅々まで広がり、効率的に活性酸素を無害にしてくれます。ビタミンや高分子の物質が通ることができない血液脳関門(BBB)も水素なら通ることができ、脳細胞の悪質な活性酸素にもアプローチすることができます。

4. 期待できる効果

- 病気の予防や改善
 - 緑内障、白内障、加齢黄斑変性症、糖尿病網膜症
 - 脳梗塞、パーキンソン病、認知症、糖尿病、高血圧、癌の副作用、アトピー性皮膚炎、アレルギー疾患
- アンチエイジング（老化予防）
 - しわ、たるみ、しみ、抜け毛など
- 肥満
- 疲労回復、二日酔い予防、筋肉痛予防

⑦プラズマパルサー

1. プラズマ療法とは

プラズマ療法は、「プラズマパルサー」と「プラズマウォーター」を使って、細胞内のミトコンドリアにマイナス電子を供給し、活性酸素の発生を抑えながらエネルギー合成します。さらにミトコンドリアの働きを活性化しアポトーシスを促す治療法です。

皮膚・肺・消化管を通じてマイナス電子を充電し、弱った細胞を正常細胞に近づけることで、自己治癒力が向上し、免疫力を高めます。

2. 方法（プラズマパルサー）

イスまたはベッドに横になり、腰の下と足の付け根にパッドを置きます。パッドの上に左右の手をのせ、30分間プラズマパルサーから放出されるマイナス電子を各部位から吸収するだけなので、心身ともに負担が少なく施術が受けられます。携帯電話や指輪などの貴金属類・湿布や使い捨てカイロは外していただきます。また、医療用電子機器をご使用されている方、妊娠中や妊娠の可能性のある方は受けることができません。

3. プラズマウォーターとは

プラズマ発生機器の中で、電子と空気中に含まれる窒素、酸素が一部結合し、専用水中に一酸化窒素を含む電子水が完成し、6,000℃の放電処理を行い製造した電子水が、プラズマウォーターです。

4. 特徴

1回の照射で2～3日間効果が持続します。それを補填するためにプラズマウォーターを毎日飲むことによって、1週間効果が持続します。基本は1週間に1回の施術が好ましいとされています。

5. 期待できる効果

- 病気の予防や改善
 - 緑内障、白内障、加齢黄斑変性症、糖尿病網膜症
 - 脳梗塞、パーキンソン病、認知症、糖尿病、高血圧、がん、アトピー性皮膚炎、アレルギー疾患
- アンチエイジング（老化予防）
- 疲労回復

⑧オゾンクリーム

1，オゾンクリームとは

オゾンを含んだクリームを塗布することによって、皮膚の酸性度を調整し、皮膚の状態を健康な中性状態に保ちます。

2，方法

お肌のどの部分でも使用できますので、気になる部分に適量を塗布してください。

1日2回が目安です。

※冷蔵保存です

3，特徴

オゾン療法で得られる効果に、抗炎症作用、血流改善があります。

アトピー性皮膚炎には、オゾンが持つ抗炎症作用や血流改善によって酸素濃度が上昇し、肌の炎症・酸欠・栄養不良に有効な働きかけをします。

炎症や感染が起きている患部には、オゾンの殺菌力が有効で、口内炎、口角炎、口唇ヘルペスなどの傷を治します。

4，期待できる効果

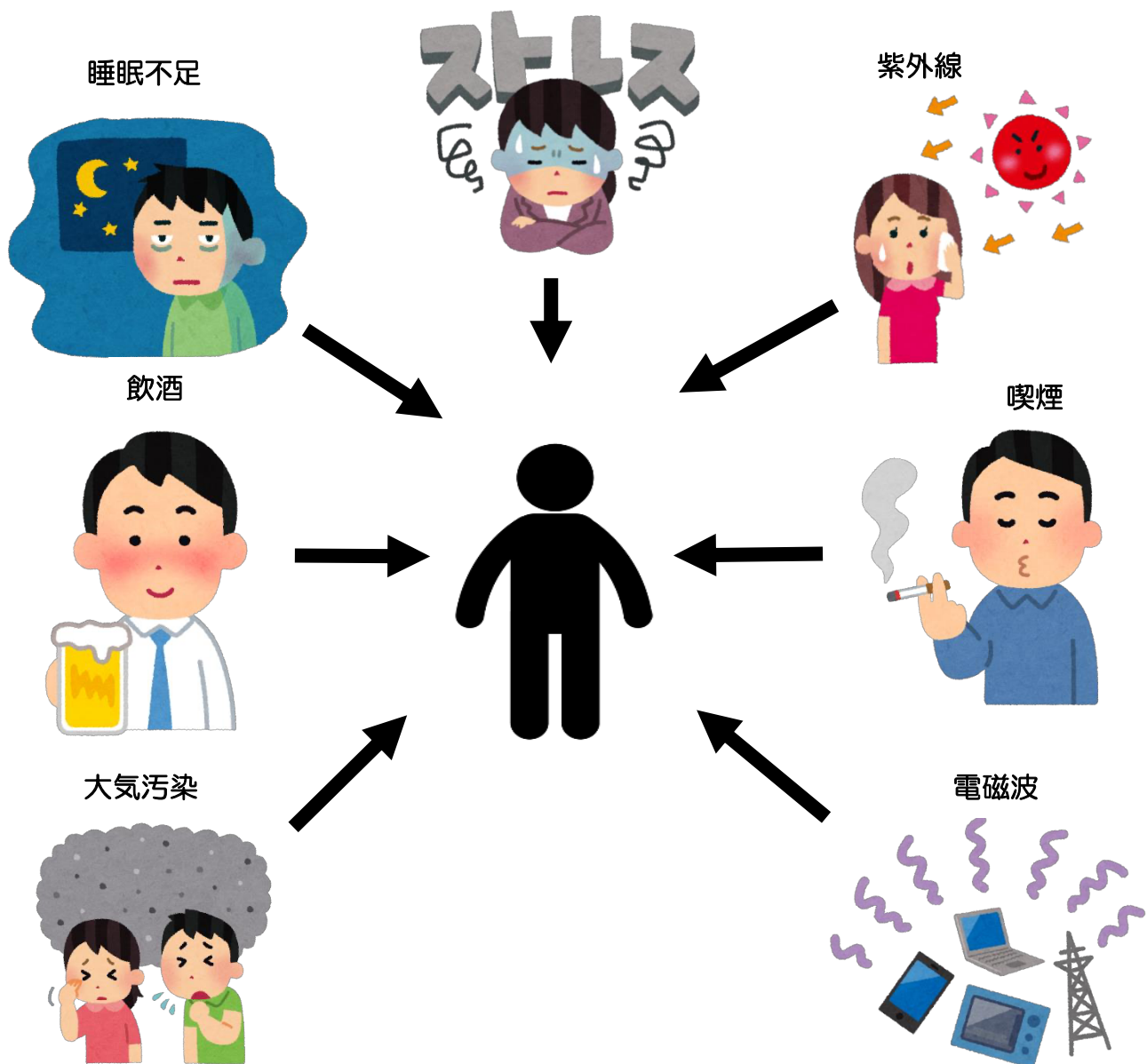
アトピー、ニキビなどの皮膚疾患や炎症

しみ、しわ、たるみなどのエイジングサイン

褥瘡、歯周病など

◎活性酸素とは？

酸素は人が生きていくために不可欠なものです。しかし、そのうち 2% が細胞を酸化させ、強い酸化力を持つ「活性酸素」になると言われています。過剰な運動や心身のストレスが、より多くの「活性酸素」を生み出すことも分かっています。活性酸素は大きく「善玉」と「悪玉」の 2 種類に分けられます。「善玉の活性酸素（スーパーオキシド等）」は、身体の殺菌や解毒作用の働きをします。一方、酸化力が非常に強い「悪玉の活性酸素（ヒドロキシラジカル等）」は細胞を傷つけ、身体の不調や病気の原因となり、老化を促進します。身体の問題の 90% は、活性酸素からくるとも言われています。そのため、この「悪玉の活性酸素」を抗酸化作用のある物質を使って取り除くことは、とても重要なのです。水素は、善玉の活性酸素を残し、悪玉の活性酸素だけを選択的に除去することができる点が大きな特徴です。



抗酸化療法価格表

〈カウンセリング料〉

・初診 2,200 円 ・再診 1,100 円

※施術料金とは別途カウンセリング料がかかります

※最終来院日から **6 ヶ月過ぎた場合は初診**とさせていただきます

〈施術料金各種〉

① 自家血オゾン療法

初回お試し	11,000 円
2回目以降	16,800 円

② 血液バイオフィトセラピー（紫外線 C 波血液照射療法）

初回お試し	16,500 円
2回目以降	26,090 円

①+②

初回お試し	16,500 円
2回目以降	26,090 円

③高濃度ビタミン C 点滴

初回は 12.5 g のみ	12,120 円	
2回目以降～	25 g : 12,120 円	50 g : 16,960 円

④グルタチオン点滴

1200mg	1400mg	1600mg	1800mg	2000mg
5,370 円	6,030 円	6,680 円	7,330 円	7,990 円

⑤イオンデトックス

	3,300 円
--	---------

⑥水素吸入療法

	2,700 円
--	---------

⑦プラズマパルサー

	7,700 円
--	---------

⑧ 測定・振動療法

	5,500 円
--	---------

※全て税込価格です

〈物品各種〉

水素吸入療法

カニューラ	560 円
ゴーグル	5,500 円
二方ジョイント	1,270 円

プラズマパルサー

プラズマウォーター	2,200 円
-----------	---------

オゾンクリーム / オゾンスプレー

30 g	50 g	100 g	オゾンスプレー
4,540 円	6,900 円	13,070 円	3,990 円

マグバーム MED / マグリポ MED など

マグバーム MED	マグバーム トラベルパック	マグクリーム CBD	マグリポ MED
4,760 円	1,490 円	7,720 円	8,470 円

漢方各種

7 包	14 包
4,880 円	9,760 円

※全て税込価格です

〈キャンセルポリシー〉

- 全て完全予約制です（当日の予約は受け付けておりません）
- 準備のため当日のキャンセルと変更はキャンセル料 3,300 円をいただきます
- 前日までにキャンセルのご連絡をいただければキャンセル料は発生いたしません
- 前日が休診日もしくは午後休診日の場合は前々日までとなります